

「ひこね文芸」作品募集と 発表会・講演会・研修会の開催

主催 彦根文芸協会
後援 彦根市彦根市教育委員会

文芸作品集「ひこね文芸」第44号 刊行

「ひこね文芸」は、皆さんの文芸活動の成果を募り、彦根市唯一の文芸総合誌として、彦根文芸協会が年1回刊行してまいりましたが、今年は第44号を刊行することになりました。例年通り、下記要項により、作品を募集いたします。作風、流派、結社などにこだわらず、既に作家として認められている方も、これから始めてみようと思える方も、作品発表の場として、多くの方々のご参加を歓迎いたします。コンテストではなく、原則として応募いただいた作品はすべて掲載されます。「ひこね文芸」の内容の充実と向上を図るために、自由で個性豊かな、新鮮な作品の登場を期待します。

「ひこね文芸」作品募集要項

1. 応募資格

彦根市、もしくは、その周辺に居住する文芸愛好家、または、市内の文芸団体に所属する方。

2. 部門別規定

- | | |
|--------------------------|--|
| ○ 短歌 …………… 1人3首 題は自由 | } 必ず別紙応募用紙をご使用ください |
| ○ 俳句 …………… 1人5句 題は自由 | |
| ○ 川柳 …………… 1人5句 題は自由 | |
| ○ 冠句 …………… 1人5句 (各題合わせて) | |
| | 題 「五円玉」 「懐かしい」 「文化財」 |
| ○ 詩 …………… 1人1篇 題は自由 | 400字原稿用紙(縦書き) 2枚以内 |
| ○ 随筆・評論 …………… 1人1篇 題は自由 | 400字原稿用紙(縦書き) 3枚～5枚以内 |
| ○ 小説 …………… 1人1篇 題は自由 | 400字原稿用紙(縦書き) 5枚～7枚以内 |
| | 印字の場合は、A4用紙を用いて(随筆・評論 30文字×66行)
(小説 30文字×93行) 以内を厳守願います |

3. 応募方法

- 応募用紙には、**A** (短歌・俳句・川柳・冠句部門) と **B** (詩・随筆・評論・小説部門) があります。それぞれの部門の応募用紙に記入してください。
- 複数部門に応募の際は、部門ごとに用紙を改めてください。
- 作品中に挿入文・資料のある場合は、該当部分をコピーし、添付してください。また、参考文献・出典名も文末に記載してください。
- 個人情報に関する項は、文集の作成・配布以外には使用いたしません。作品処理が終わりましたら廃棄します。なお、作品の新聞紙上等への転載を望まれない方は、応募用紙の欄に明示してください。

4. 会費および投稿料・送料

- 会費は、投稿料および「ひこね文芸」誌代を合わせて、1部門につき、次のとおりとします。
 - ◇ 短歌・俳句・川柳・冠句部門……1,000円
 - ◇ 詩部門……1,200円
 - ◇ 随筆・評論・小説部門……1,500円
- 送料は、1部門につき300円とします。(切手も可)
- 複数部門に応募される場合は、部門数合計分を申し受けます。
- 会費および投稿料・郵送料は、応募作品と一緒に到着するようお送りください。郵便小為替が便利です。手数料は本人負担となります。

(裏面へ続く)

「ひこね文芸」第44号 応募用紙 A

作品記入についてのお願い
 ①本紙は、このままを印刷原稿にしますので、楷書ではつきりと記入してください。
 ②できるだけ常用漢字およびその字体で記入してください。
 ③使用した仮名遣いを該当欄に○印をしてください。
 ④黒色ボールペンで記入してください。鉛筆、万年筆、筆などはいないでください。
 ⑤封筒のおもてに必ず部門名を朱書してください。

作 品					仮名遣い		部 門			
短歌：3首 俳句：5句 川柳：5句 冠句：5句					新 旧		(該当する部門名を○で囲む)			
							冠句	川柳	俳句	短歌
							住所	氏名 (本名)	ふりがな	
							必ず記入してください			
							雅名 (ペンネーム)			
							電話番号 (市外局番)			
							注)希望されない方は該当の部分に○印をつけてください。			
							() 添削不可 (明らかな誤記等は訂正します)			
							() 転載不可 (新聞等への)			

冊子受取方法(□に✓をいれてください。)
 発表会場で受け取る
 図書館で受け取る(11月末日まで)
 郵送希望(郵送料300円を同封してください)

きりとりせん

「ひこね文芸」第44号 応募用紙 B

(詩・随筆・評論・小説用)

作品に添付してください

応募部門	詩 随筆 評論 小説 (○で囲む)
氏名	ペンネーム()
住所	〒
電話	
冊子の受取方法 □に✓してください	<input type="checkbox"/> 発表会場で受け取る
	<input type="checkbox"/> 図書館で受け取る (11月末日まで)
	<input type="checkbox"/> 郵送希望(郵送料300円を同封してください)
添削・転載	<input type="checkbox"/> 添削不可 <input type="checkbox"/> 転載不可

きりとりせ

彦根文芸協会 役員 (理事)

短歌	河分 武士(代表・文化連盟) 日下 英治	森 典子	西山 安子
俳句	北川 則子(副会長・子ども文芸・編集) 林 尚子 北村 浩子	堀田 民(代表)	小早川悦子
川柳	森口ゆめみ(代表・子ども文芸) 清水 容子	浅井 利行(監事)	重森 恒雄
冠句	西山 肇(代表) 小島 良一		
詩	やまかみまさよ(代表・監事) 尾崎与里子 西村 和野	谷口 明美(子ども文芸)	
随筆・評論	成宮恵津子(代表) 成宮 為夫	山口 正明	
小説	山口 一(会長・編集)	藤本 弘子(代表・会計)	
参与	久保田雄介(彦根市立図書館)		

■問い合わせ先

このことについてのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

☎ 090-9250-7328

彦根文芸協会 会長 山口 一

きりとりせ

5. 「ひこね文芸」第44号の配布

「ひこね文芸」第44号は、応募者全員に、「ひこね文芸」発表会 (下部参照) にて配布いたします。郵送を希望される場合は、1部門につき送料300円(切手可)を会費と一緒に送ってください。(それ以後は、10月21日(水)から11月末日までの間、市立図書館受付にてお渡しいたします。)

6. 応募締切

令和8年7月13日(月) (当日消印有効)

7. 作品および会費の送り先

〒522-0001 彦根市尾末町8-1 彦根市立図書館内 彦根文芸協会
または、各部門の理事(下記役員名簿参照)。ただし、理事宛の場合は手渡しに限ります。

8. その他

- 応募作品は既発表の有無を問いません。
- 応募作品に対して、役員により、誤字等を訂正したり、不掲載とする場合があります。添削を希望されない方、また、新聞等に転載を希望されない方は、その旨を用紙に明記してください。
- 応募された作品は、返却いたしません。

「ひこね文芸 第44号」発表会

日時 令和8年10月17日(土) 午後1時30分から

会場 彦根市東地区公民館

彦根市大東町1-26(彦根駅近く) ☎24-4951

(駐車場が狭いので、そのおつもりでお出かけください。路上駐車厳禁)

《第1部》 文芸講演会

演題 『短歌の歴史と不変の魅力』

一心を掴む三十一文字から広がる世界一

講師 河分武士氏

プロフィール 日本歌人クラブ会員 京都新聞(近江文芸)選者
短歌誌「好日」同人 淡海歌人クラブ代表、選者
彦根文化連盟常任理事 彦根市民文芸短歌部門選者
元滋賀県歌人協会会長 選者 前彦根文芸協会会長
短歌教室講師 歌集:「夢の山河」、「光陰」

《第2部》 研修会 “学び合いましょう”

講演会后、各部門に分かれて、応募作品に対する批評・質疑応答・意見交換など、それぞれの部門についての研修を行います。多数ご参加ください。